

耳マーク

耳マークは、耳が不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです



◎耳マーク普及の趣旨◎

- 聴覚障害者の存在をアピールするために。
- 誤解されたり、病院などで後回しにされたり、危険な目に合わないために。

このマークは「耳が不自由です」という自己表示が必要ということで考案されたものです。この形は耳に音が入ってくる様子を矢印で示し、一心に聞き取ろうとする姿をイメージしています。すべての聞こえない・聞こえにくい人にとって、聞こえの向上、保証を求めていく積極的な生き方の象徴でもあります。

「耳マークグッズ」のご案内

(耳マークグッズは緑が基本色)

◎表示板用カード・表示板用台・ポスター

☆どちらも病院・役所・店舗などの受付でご利用いただけます。

●表示板用カード・台



ステンレス(左) プラスチック(右)

●ポスター(A3)



左 ポスター(A3) 右 表示板用カード

●ポスター(A4)



右 ポスター(A4)

◎表示板用カード ・はがきサイズ(縦15.3cm×横11.1cm) ラミネート加工 1個 200円

◎表示板用台 ・ステンレス・プラスチック 1個 110円

◎表示板セット(カード+台) 1個 310円

◎ポスター(A3サイズ) 1枚 100円

◎ポスター(A4サイズ) 1枚 90円

◎ストラップ・メモ帳・シール

●ストラップ



左 表面 右 裏面

●メモ帳(A6版)



※「筆記でお願いします」の文章が入っています

●シール



◎ストラップ(29mm) 1個 410円

◎メモ帳(A6版・100枚綴り) 1冊 200円

◎シール(2cm×2.7cm) ※10枚で1シート 1シート100円

◎カード・ホルダー付きカード・バッジ

☆耳が不自由なことを見て理解していただくためのものです。

●カードA



表

●カードB



表

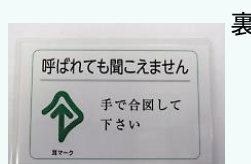
●ホルダー付きカード



●バッジ(マグネット式)



裏



裏

●バッジ(ピン式)



◎カード (A・B) <縦6cm×横9.5cm> 各 200円

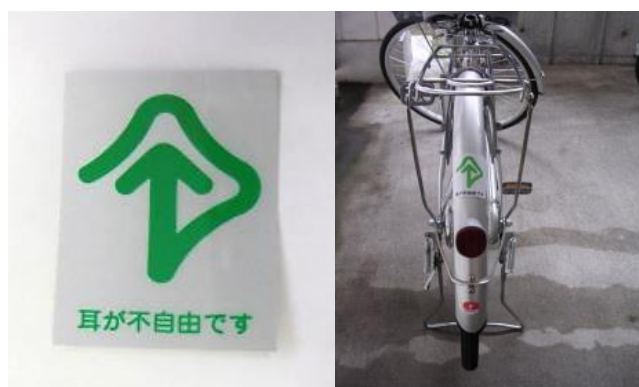
◎ホルダー付きカード (A・B) 各 410円

◎バッジ (ピン式) 1個 700円

◎バッジ (マグネット式) 1個 800円

◎自転車用ステッカー

●自転車用ステッカー



◎自転車用ステッカー (7cm×5cm)

1枚 250円

※いずれも郵送の場合は送料の実費を別途いただきます。
ご注文いただいた後、商品と一緒に請求書・振込用紙を同封します。

◇耳マークの利用方法

- シール → 診察券・カルテ・通帳などに貼る
- カード → 窓口などで話す前に提示する
- メモ帳 → 用件などを書いて出すと、相手にも筆談してもらいやすい

これらと併用して「バッジ」や首から提げる「カードホルダー」などをつけるのも効果的です。「耳マーク表示板」は例として、病院・医院・役所・銀行・郵便局・福祉会館など、多くの場所に設置されています。

◇耳マークの歴史

- ◎耳マーク発案者 高木 四良氏(名古屋市 平成13年3月没)
- ◎耳マークデザイン 星野 善晃氏(名古屋市)

昭和50年10月	名古屋市が「耳のシンボルマーク」と制定。以後、愛知、岡山、京都、高知などに「標示物」として制定され、広がっていく。
昭和51年 5月	日身連札幌大会で、全国統一を提案決定。
昭和53年10月	京都市で開催された政令指定都市大会でも採用され、11月には名古屋市で開催の第1回全難聴福祉研究大会で、全国統一を提案。
昭和54年 5月	日身連京都総会で、耳マーク全国統一議案が可決され、厚生省（現在の厚生労働省）やその他へ陳情する。
昭和62年 8月	基準マーク全種類をカラー印刷し、全難聴加盟協会に普及運動資料として配布する。
昭和63年 5月	全難聴重点目標として、耳マーク普及の完全実施を承認する。
平成15年 7月	文化庁に著作権譲渡の登録を完了。 (全難聴が責任をもって啓発していますが、全難聴のマークではありません。)

以後、表示板セット・シール・カード・FAX用紙などの耳マークグッズを作成し、全難聴福祉大会、女性大会、加盟協会の行事などを通して耳マークの普及に努めています。

全国的に行政や病院、一般企業の窓口で「耳マークの表示板」の設置が急速に進められていますが、私たち中途失聴・難聴者が「自分は聴覚障害者である」ということを何らかの形で表さなければ、表示板設置の趣旨が活かされません。行政窓口や一般の難聴者にも理解できるよう広めて行きましょう。

☆ご注文は地域の加盟協会へ

◎お問い合わせ

(一社)全日本難聴者・中途失聴者団体連合会

(略称 全難聴)

〒162-0066

東京都新宿区市谷台町14-5 MSビル市ヶ谷台1F

TEL 03-3225-5600 FAX 03-3354-0046

e-mail: zennancho@zennancho.or.jp

<https://www.zennancho.or.jp>